新着図書案内 10月～12月

★『透明なルール』　佐藤　いつ子
★『ゼロから１カ月で受かる面接のルールブック』　神崎　史彦
★『ゼロから１カ月で受かる志望理由書のルールブック』　神崎　史彦
★『スラムに水は流れない』　ヴァルシャ・バジャージ
★『真実の口』　いとう みく
★『海のなかの観覧車』　菅野 雪虫
★『いつかあなたに出会ってほしい本
　面白すぎて積読できない１６０冊』　田村 文
★『アドニスの声が聞こえる』　フィル・アール
★『部活でスキルアップ！写真部活躍のポイント』　吉田　允彦
★『はなしをきいて　決戦のスピーチコンテスト』　マギー・ホーン
★『ネットはなぜいつも揉めているのか』　津田 正太郎
★『チョコレートを食べたことがないカカオ農園の子どもに
　きみはチョコレートをあげるか？　』　木下　理仁
★『小説落第忍者乱太郎ドクタケ忍者隊最強の軍師』　尼子 騒兵衛／原作
　阪口　和久／小説
★『６ｄａｙｓ遭難者たち』　安田　夏菜

この他にもまだまだあります！詳しくはホームページのＹＡページで！

鎌ヤングちゃんからひとこと

冬はダイエットの効果がでやすいんですって！
お正月に食べ過ぎた人、一緒に頑張りましょ。
おすすめの本をYA新聞に投稿してみない？
本館２階YAコーナーの**YAポスト**に入れてね。

YA！ヤングアダルト新聞

2025.冬　第６０号　鎌ケ谷市立図書館　(047)443-4946

テーマ別おすすめ友情

合体

みんなからのこの本おすすめ

年度終わりは別れの季節。この時期に友情について考えてみませんか。
　たくさん投稿があったので、みんなからのおすすめ特集です！

『都会のトム＆ソーヤシリーズ』
はやみね　かおる／著
筑摩書房

都会に住む二人の少年「内藤内人（ないとうないと）」と「竜王創也（りゅうおうそうや）」が繰り広げる謎解き冒険ストーリーです。
二人のやりとりはとてもテンポがよくて、まるで漫才をみているかのような臨場感があります。
あなたも二人と一緒にドキドキハラハラ謎解き盛りだくさんの冒険に出かけてみませんか？
（ペンネーム　くらげ）

主人公の内藤内人と竜王創也のかけあいが面白く、すらすら読めます。脇役のキャラクターが面白く、存在感が主役よりある登場人物もいます。シリーズが長く、読みごたえがあります。
（ペンネーム　？）

『夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく』
汐見　夏衛／著
スターツ出版

主人公二人が共通点を見つけ、距離を縮めていきます。
しかし、あることが原因ですれ違っていってしまい、口も利かない時期があり、それでも、という気持ちから、また、話し合う、そんなお話です。
（ペンネーム　？？？）

『いじめ　心の中がのぞけたら』
本山　理咲/著
朝日学生新聞社

あ！もちろんぼくはいじめられてないですよ？
この本は、いじめは何から始められたのか、どんな行動で始まったのか、いじめっ子側いじめられている側の視点などがあります。
もしかしたら自分も?!
これを読んでいるみなさんも！？
（ペンネーム 安東 哲宇）

スタッフのおすすめ

『友だち幻想!』
菅野　仁/著
筑摩書房

「どんなに仲のいい友達でも100％理解できるなんてありえない」「苦手な相手とは無理に仲良くしようと頑張らなくてもいい」「気の合わない人とでも一緒にいる作法を身に着けることが重要」――などなど。人と人との距離感覚をみがいて友達付き合いに悩まなくなる方法を教えてくれる本です。
　私たちは知らず知らずのうちに、さまざまな人間関係の幻想にとらわれているのかもしれません。友だちとの関係で傷つき、悩んでいるあなたへ。「みんな仲良く」というプレッシャーに苦しんでいるあなたへおすすめする本です。

これといった趣味や特技のない大学生あさくらの唯一の楽しみは昔からの友人うえぴとスタバでおしゃべりすること。
大学生だしサークルに入ったり彼氏をつくったりしなきゃいけないのかなと青春ぽいことをやってみようとするあさくらですが…
“なんにもしない”青春があったっていいじゃない！と思える１冊です。
（ペンネーム　ゆにこ）

『ウチらは悪くないのです。』
阿川　せんり／著
新潮社